

様式第2号（第3条関係）

## 審 議 会 会 議 録

会議名称	平成29年度 第2回 伊達市健康づくり推進協議会定例会議		
議 題	(1) 平成29年度保健事業実施状況（中間）及び平成30年度への課題について ①「第2次伊達すこやか親子21」 ②「第2次健康づくり伊達21」及び各種健（検）診事業 (2) 平成29年度高齢福祉課活動報告について		
開催日時	平成29年12月20日（水）午後6時30分から午後7時30分まで		
場 所	伊達市保健センター		
出席者	出席者11名（欠席者4名）		
	所属部課名	健康福祉部健康推進課	
公開 非公開 の 別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開	傍聴者の人数	なし
	<input type="checkbox"/> 非公開	非公開の理由	
<p><b>【会議の概要】</b></p> <p>1 開会</p> <p>2 会長挨拶</p> <p>3 健康福祉部長挨拶</p> <p>4 議 事</p> <p>(1) 平成29年度保健事業実施状況（中間）及び平成30年度への課題について</p> <p>①「第2次伊達すこやか親子21」について</p> <p>② 欠席した委員から協議依頼があったこと及びその内容を報告 （質疑応答）</p> <p>(ア) 委員： 5歳児相談について、市は就学前まで、いつでも相談にのってもらえるということは不安のある親御さんからすると心強いはずなので、敷居の低い相談環境づくりを目指して行ってほしい。</p> <p>(イ) 事務局： 多様化している子育て環境に対応するために現在、関係者により、子育て支援会議を実施し、不安のある母親にアドバイスできるように連携した体制づくりに取り組んでいる状況である。</p> <p>③「第2次健康づくり伊達21」及び各種健（検）診事業について</p> <p>④ 欠席した委員から提案依頼があったこと及びその内容を報告</p>			

(質疑応答)

(ア)委員：中学生のピロリ菌保菌者割合は、他の市町村と比べると多いのか少ないのか。

(イ)事務局：ほぼ同じくらいである。

(ウ)委員：保菌がわかった時点で除菌しているものなのか。

(エ)事務局：除菌している。

(オ)委員：除菌した後の確認の検査は実施しているものなのか。

(カ)事務局：実施している。

(キ)委員：確認の検査は、本人負担になっているものなのか。

(ク)事務局：確認の検査までは、市が負担する事業である。

(2) 平成29年度高齢福祉課活動報告について

(質疑応答)

(ア)委員： 地域包括ケアシステムについては、在宅と急性期との間で双方向に流動的に稼働しなければいけないものであり、伊達赤十字病院で取り組んでいる地域包括ケア病棟も同様にする必要がある。

行政の地域包括ケア構想と地区唯一の総合病院である伊達赤十字病院が、別々なスタンスを取らず上手に連携を行いながら取り組んでいくことが重要である。

(イ)事務局： 伊達赤十字病院と市は、今後も寄り添って地域包括ケアシステムに取り組んでいくものである。

(ウ)委員： 団塊の世代が75歳となる年がもう少しで訪れることから、良い連携関係を築きながら、また収益的にも良い地域包括ケアシステムを作り上げていく必要がある。

(エ)委員： 口腔内の清掃は、すごく認知症予防に効果があり、また口腔内は、とても大事なものであるため、歯科医師会の協力のもと市でも取り組んでいただきたい。

(オ)委員： 2年ほど前に日本医師会が口のケアの推奨に関する広告を出したが、日本歯科医師会が行動を起こしておらず対策が遅れている現状にある。室蘭歯科医師会独自で対応していくしかないと考えている。

(カ)事務局： 市では、いい歯の日表彰8020事業や口腔がん検診事業を行っており、その話し合いの際に口腔に関する意見交換などが、この頃はできている状況にあると感じている。

今後は、少しずつでも口腔内ケア対策に取り組んでいけたら良いと思っているので、本協議会に提案していきたいと思う。

閉 会